

|| 企業調査レポート ||

ネクスグループ

6634 東証 JASDAQ

[企業情報はこちら >>>](#)

2019年4月24日(水)

執筆：フィスコアナリスト

FISCO Ltd. Analyst



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

■ 第4次産業革命到来に向けて事業領域の拡大 進め、暗号資産（仮想通貨）関連分野にも 積極展開へ

ネクスグループ<6634>は、ファブレス型の通信機器メーカーであるネクス、インターネットで旅行代理店事業を展開するイー・旅ネット・ドット・コム、介護事業者向けASPシステムの提供から、介護ロボットの導入支援や介護ICTの提供などのサービスを展開するケア・ダイナミクス、エスニックファッションや雑貨の輸入販売を手掛けるチチカカなどを擁するホールディングカンパニー。暗号資産（仮想通貨）関連ビジネスを成長戦略として掲げる親会社のフィスコと同様、同ビジネスにも新たに進出、イーフロンティアが暗号資産（仮想通貨）向けAIトレーディングシステムの開発に着手しているほか、開発中のシステムをベースに暗号資産（仮想通貨）の実証試験運用も行っている。現在は、「IoT関連事業」、「インターネット旅行事業」、「ブランドリテールプラットフォーム事業」、「仮想通貨・ブロックチェーン事業」、「その他」の5セグメントで事業を展開。

ネクスグループでは、自動車テレマティクスをはじめとするIoT関連サービスの拡充、IoTとブロックチェーン技術を融合させたサービス、仮想通貨関連サービス及びネクスコインをはじめとするグループ企業が発行する、各種トークンに関連するサービスの実施を目指していく。これに際しては、持分法適用会社から除外となったものの、カイカ、ネクス・ソリューションズとは引き続き連携を行っていき、早期のサービス提供を目指す方針だ。また、ICTの導入による、安定的で効率的なアグリビジネスの実践、フランチャイズ事業への展開も進めていく。新たな取り組みとして、暗号資産（仮想通貨）のマイニング事業を試験的にスタートさせており、ノウハウの蓄積と早期の事業化を目指していく。なお、ネクスの取り扱う通信機器は、2019年度米国防権限法の成立に関して、米政府機関との取引からの排除が呼びかけられている中国5社とは、製造委託や部品の採用は行っておらず、今後の需要シフトが期待できる状況になっている。

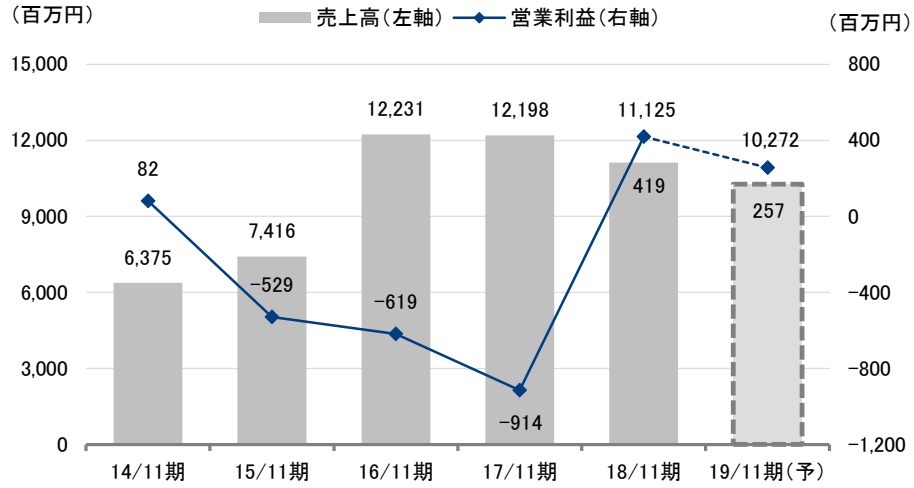
2019年11月期第1四半期業績は、売上高が前年同期比40.9%減の2,369百万円、営業損益が同1,390百万円悪化の105百万円の赤字、経常損益が同1,120百万円悪化の154百万円の赤字、四半期純損益が同1,543百万円悪化の327百万円の赤字となった。IoT関連事業ではセグメント赤字が縮小、インターネット旅行事業は黒字転換したものの、リスク抑制のため、前年同期に大幅な黒字を計上した暗号資産（仮想通貨）運用の規模を縮小したことで、売上高は大幅減収、収益は赤字に転落している。2019年11月期業績は従来予想を据え置いている。売上高が前期比7.7%減の10,272百万円、営業利益が同38.6%減の257百万円、経常損益が同229百万円改善の182百万円の黒字を見込んでいる。減収営業減益となる見通しだが、前期に発生した暗号資産（仮想通貨）売却損・評価損の計上一巡で、経常損益は黒字に転換する見通し。当期純損益も、減損損失一巡により黒字浮上が見込まれる。

当レポートはIRを目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読みください。

Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

売上高と営業利益の推移



出所：決算短信よりフィスコ作成

当レポートはIRを目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレージャー）をお読みください。
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

重要事項（ディスクレマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ